



江東少年少女合唱団員のみなさん



# 巻頭特集 調和を学び、音楽につなげる 江東少年少女合唱団

江東区役所の隣に江東区文化センターがある。区民の様々な文化活動や学習の向上に作られた拠点だ。その中で活動している団体のなかに、江東区文化センター開館と同時に発足した団体がある。江東少年少女合唱団だ。今回の巻頭特集では、この歴史ある江東少年少女合唱団を紹介したい。

音楽の楽しさを経験すれば  
辛い練習にも耐えられる

土曜日、江東区文化センターに子どもたちが集まってくる。今日は江東少年少女合唱団の練習日だ。幼児クラスの練習にお邪魔させていただいた。合唱団ということで、発声練習やパート練習を想像していたのだが、行われていたのはボール遊びやレクリエーションのようなもので、みんな楽しそうだった。

「まず本人たちが楽しんでもらうこと、歌を好きになってもらうことが大事です。楽しい機会が増えたと経験になり、練習の辛さに耐えられる、それが喜びになれるんです。」とは幼児クラスとJクラス担当の笹子先生。合唱団の練習は全体練習ではなく各クラス別の練習が基本だという。習熟度や体の成長に合わせて音域や取り組める内容が変わってくるためだ。個別に細かく指導した方が充実したものになるのだとか。幼児クラスの練習は、音楽の楽しさはもちろん、体を動かしたり遊んだりしながら、音を楽しんでいる様子だった。

人の集まりである合唱だから  
調和から良い音楽を育てる

「子どもの合唱団だからといって特別なものではない。どんな年齢でも男女にかかわらず合唱団は人の集まり。合唱団として素晴らしい音楽ができるのも大事だけど、人が集まってきた。音を楽しんでいる様子だった。」

手くできない子の悩みが分かるんです。みんなで歌う合唱だからこそ、人のことをどれだけ思いやるかが大事なんです。」

合唱とは不思議なもので、落ち着きがなく手を焼く子達が、一度コンサートを経験すると、「やってやるぜ」と変わるそう。幼児クラスは立たせることすら大変だが、夏のサマーコンサート後にはパッと変わってきちんと立つことができるようになる。演者として人に見られることで責任感が芽生える。一人では作ることのできない音楽だからこそ、調和を学び、一緒に歌うことを通して、合唱を作ることが出来るのだ。



▲2013年より指導にあたる笹子先生 群馬の自宅から毎週通うそうです

た時に調和できるか、結果良い音楽につながっていくと思う。」とは、5年前から指導にあたっていているSクラス担当の笹子先生。江東区は23区内の中でも子どもの数が多い。少子化と財政難により全国的に児童合唱団が縮小されていく中、江東区は恵まれた土地だという。合唱に気軽に取り組み環境と素晴らしい音楽に出会える場を作りたいという。

「大事にしているのは人の指導のあり方。指導するという事は何が正解で何が不正解か見極めが難しい。いつも自分を反省しながら大人の方が学ぶことが多く、そういうことを繰り返しながら子どもたちの音楽環境が充実するよう貢献できればと考えている。」

卒団生が練習を支える  
縦の繋がりが団員を育てる

幼児クラス・Jクラス担当の笹子先生は、合唱団発足後少し経った頃より携わり、当時は主に小学生の多いクラスを担当していたそう。

「当時の先生が私の大学の先生だったので、最初は少なかった団員も

江東少年少女合唱団は、音楽を楽しんだり好きになるような指導をしていくそう。

「誰が来てもOK、試験などありません。いろんな子が来ます。ここはどんな子どもたちでも根付く場所になりたいんです。みんな合唱団で同じことをやって来たから、上手い子ども

音楽を子供達の居場所に  
合唱団が学びと成長を作る



▲幼児クラス・Jクラス担当の笹子先生 子どもの指導になるととても熱心

どんどん増えていきました。今のアシスタントの先生もここを卒団した卒団生なんです。歌を基本教えますが、それ以外にもそれぞれが持つ専門性を活かして取り組んでくれるんです。例えば保育系学校に通う卒団生は子どもの扱いにとっても慣れていました。」

団員は高校3年を超えると卒団しなければいけない。しかし合唱団に愛着があることからアシスタント側にまわる者も多い。また、社会人や大学生になっても合唱を続け、音大受験して音楽の先生になる者もいる。ほとんどの卒団生が何かしらの形で音楽を続け、音楽をやめる人の方が少ないのだとか。



▲ピアノを囲んでのパート練習では一人ひとりとても細かく指導していました

**江東少年少女合唱団**  
活動日 毎週土曜 年間45回

クラス	対象	内容
幼児	年中・年長	歌う楽しさを身につける
J1	小学1年～	発声、音の取り方を身につける
J2	小学3年～	ハーモニーの作り方を身につける
S1	小学4年～	本格的な合唱曲に取り組む
S2	小学4年～	レベルの高い演奏技術を磨く

お問合せ：江東区文化センター 合唱団担当  
TEL：03-3644-8111  
見学は随時受け付けています。ご予約をお願いいたします。

合唱団員の  
みなさん

団長 小山 悠さん  
合唱は合わせた時が楽しいんです。無理やり一つに合わせるのではなく、みんな違ってもいい、みんなで作っていきけるような合唱団にしたいです！

野口 恵利さん  
合唱は、パート練習だと他にどんなメロディーがあるかわからなくて、みんなで合わせた時に「こんな曲なんだ」って。揃った時がとても気持ちいい！

渡部 瑛万さん  
みんなで協力して作るイベントに出られるのが楽しい！でも、初めての曲はちょっと難しいです。音程取るのが特…。

鳥羽 弘司朗くん  
小さい頃から大きな声を出せたので、それを活かせたらと思って入りました。迫力のある歌が好きです。歌を続けていって、上手に歌えるようになりたい！

第28回サマーコンサート  
日時:8月19日(日)  
16:00開演  
場所:江東区文化センター  
ホール(東陽4-11-3)  
料金:全席指定 1,000円  
チケット予約:03-3644-8111

